

平成30年度長崎県食育推進県民会議

日時：平成30年7月31日（火）
14：00～16：00
場所：ホテルセントヒル長崎

《会議次第》

1. 食育推進活動表彰式

- 1) 表彰式
- 2) 長崎県知事挨拶
- 3) 受賞者挨拶
- 4) 記念撮影

2. 平成30年度長崎県食育推進県民会議

- 1) 開会挨拶
- 2) 議事
＜議題＞
 - ①第三次長崎県食育推進計画の平成29年度進捗状況について
 - ②食育推進に関する県の施策・取組紹介
 - ③各団体の食育活動について
- 3) 閉会

《出席者名簿》

役職	所属団体	所属団体 役職	氏名	備考
会長	長崎県	知事	中村 法道	欠席
副会長	長崎県	副知事	上田 裕司	
副会長	公益社団法人長崎県栄養士会	会長	篠崎 彰子	
委員	一般社団法人長崎県医師会	会長	森崎 正幸	
	一般社団法人長崎県歯科医師会	専務理事	渋谷 昌史	
	一般社団法人長崎県薬剤師会	会長	田代 浩幸	
	公益社団法人長崎県看護協会	副会長	坂田 千枝子	
	長崎県食生活改善推進連絡協議会	会長	森 美恵子	
	一般社団法人長崎県保育協会	副会長	安永 香織	
	長崎県私立幼稚園連合会	常任理事	田中 元子	欠席
	長崎県生活協同組合連合会 (生活協同組合「アソシエ」)	生活協同組合 「アソシエ」会長	井手 こずえ	
	長崎県生活学校・生活会議連絡協議会	会長	永野 栄子	
	一般財団法人長崎県地域婦人団体 連絡協議会	会長	西山 智子	
	食のコミュニケーション円卓会議	代表	市川 まりこ	
	長崎県生活研究グループ連絡会	会長	竹田 幸子	欠席
	長崎県農業協同組合中央会	会長	山中 勝義	(代) 参事：相川 文秀
	長崎県漁業協同組合連合会	代表理事会長	高平 真二	欠席
	長崎県商工会議所女性会連合会	副会長	池永 智恵子	欠席
	一般社団法人長崎県調理師協会	会長	坂本 洋司	
	公益社団法人長崎県食品衛生協会	会長	山口 弘勝	
	長崎県学校給食研究会	会長	太田 美代	
	長崎県学校栄養士会	会長	喜多 由紀子	
	公益財団法人長崎県学校給食会	理事長	白石 幹幸	
	新松浦漁協女性部	部長	荒木 直子	
	農事組合法人守山女性部加工組合	代表理事	馬場 節枝	欠席
	長崎国際大学	教授	岡本 美紀	
	長崎県教育委員会	教育長	池松 誠二	欠席
	長崎県市長会	会長	田上 富久	欠席
	-	-	高瀬 正俊	
	-	-	石嶋 ゆかり	
-	-	桑原 淳志		

《幹事課出席者名簿》

部 局		出 席 者		備考
総務部	学事振興課	参事	松尾 修	
文化観光物産局	物産ブランド推進課	係長	山本 治	
県民生活部	県民協働課	次長兼課長	松尾 和子	
	生活衛生課	参事	嘉村 敏徳	
環境部	廃棄物対策課	主任主事	佐藤 秀紀	
福祉保健部	福祉保健課	参事	大塚 英樹	
	国保・健康増進課	参事	林田 直浩	
		主任技師	東川 由紀	
福祉保健部 こども政策局	こども未来課	総括課長補佐	村崎 佳代	
		指導主事	大町 江里	
		嘱託	山口 佳代子	
	こども家庭課	課長	今富 洋祐	
水産部	水産加工流通課	係長	深堀 晶子	
農林部	農山村対策室	技師	森 三紗	
	農業経営課	係長	秋田 順子	
	農産園芸課	主任技師	小柳 和彦	
	農産加工流通課	課長補佐	前田 修孝	
	畜産課	主事	狩野 良介	
	林政課	係長	吉永 惣一郎	
教育庁	生涯学習課	係長	馬場 裕宣	
	体育保健課	指導主事	真野 有里	

＜事務局＞

部 局		氏 名		備考
県民生活部	食品安全・消費生活課	課長	松尾 康弘	
		総括課長補佐	牧本 浩三	
		課長補佐	山口 智洋	
		係長	池田 純一	
		係長	神尾 市子	
		主任技師	脇屋 薫	
		嘱託	副枝 まゆみ	

《配席図》

副知事
上田 副会長

(出入口)

県栄養士会 篠崎 委員		公募 栗原 委員
県医師会 森崎 委員		公募 石嶋 委員
県歯科医師会 渋谷 委員		公募 高瀬 委員
県薬剤師会 田代 委員		長崎国際大学 岡本 委員
県看護協会 坂田 委員		新松浦漁協女性部 荒木 委員
県食改協議会 森 委員		県学校給食会 白石 委員
県保育協会 安永 委員		県学校栄養士会 喜多 委員
県生協連合会 井手 委員		県学校給食研究会 太田 委員
永野 協 野議 生 会 活 委 学 員 校 ・ 生 活 会 議 連 絡	西 県 山 地 山 婦 委 連 員 会	市 卓 川 食 委 の 員 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 円
		相 県 川 農 様 業 協 同 組 合 中 央 会
		坂 県 本 調 委 理 員 師 協 会
		山 県 口 食 委 品 員 衛 生 協 会

〈幹事課〉

〈事務局〉

学事振興課	物産ブランド推進課	生活衛生課	県民協働課	松尾課長	山口補佐	協理主任技師	事務局
-------	-----------	-------	-------	------	------	--------	-----

廃棄物対策課	国保・健康増進課	国保・健康増進課	福祉保健課	こども未来課	こども未来課	こども未来課	こども家庭課
--------	----------	----------	-------	--------	--------	--------	--------

水産加工流通課	農山村対策室	農業経営課	農産園芸課	農産加工流通課	畜産課	林政課	事務局
---------	--------	-------	-------	---------	-----	-----	-----

生涯学習課	体育保健課	九州農政局				秘書	事務局
-------	-------	-------	--	--	--	----	-----

(出入口)

平成 30 年度食育推進活動表彰 被表彰者の概要について

被表彰者：個人 1、団体 4 計 5

● やました のぼる
山下 登

年齢	職業	所在地	活動歴	推薦者
75	農業	長崎市	12 年	長崎市教育長

【活動内容】

長崎市立南小学校の生徒を対象に、地域や子ども達にとってつながりの深い「びわ」の栽培を通して、地域を愛し、誇りを持つ気持ちを次世代へ継承する活動をしている。

子ども達は、びわの育て方や歴史を学び、生産、収穫、調理までの幅広い学習を地域の方や他校の子ども達と交流しながら行うことで、他者と関わる力が育まれている。

活動は 10 年以上続けられており、地域に住む農協青年部の方にも継承され、今後も継続して行われることが期待される。

● ひらとししょくいくすいしんかいぎ
平戸市食育推進会議

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
23	丸田邦博	平戸市	9 年	平戸市長

【活動内容】

「平戸市の伝統的な食文化を継承し、食に関して正しい知識と判断力を身につけ、健全な食生活の実践により、心身ともに健康で生き生きとした生涯を送ることができる市民を育てる」ことを基本理念に、家庭、地域、学校、保育所、生産者等、幅広い関係機関、団体等と連携、協力を図りながら食育推進事業を実施されている。

特に、小、中・高生を対象とした「食育コンテスト」は、豊かな自然で育まれた地元の食材を知り、生産・加工の段階から「食」について考える事ができるようなコンテスト内容となっており、テーマを変えながら毎年実施していく事で「食」が育む心と身体の成長を感じる事ができる取組となっている。

● のうじくみあいほうじん
農事組合法人サンエスファーム

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
37	長橋世紀	南島原市	8 年	長崎県農林部長

【活動内容】

平成 22 年 3 月の創業時から、消費者に安心してしいたけを食べてもらうためには、生産プロセスの公開が必要との考えから、工場見学を通じた食育活動に積極的に取り組んでいる。

また、専門知識を持つ「きのこマイスター」を中心に企業全体で食育情報の発信に取り組んでおり、平成 25 年 9 月からは工場敷地内に直売・カフェ施設「みなんめキッチン」をオープンし、これまでになかったメニューでしいたけの魅力を上げると共に、消費者の声を聴きながら新しい商品の開発や健康効果の高い食べ方を伝えるなど、食育活動に日々取り組んでいる。

地域に根ざした食育活動を通じて地域振興にも貢献している。

●川棚町食生活改善推進協議会

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
143	寺井信代	川棚町	20年以上	川棚町長

【活動内容】

昭和62年の協議会発足以来、30年以上に渡り、食を通じた地区活動に取り組んでいる。

ふれあい農業体験学習では、講話や試食の実施による地産地消、愛育食育フェスティバルでは、親子でのみそ作り体験を通じた和食の推進に取り組んでおり、特に親子料理教室では、学校・PTA、給食センター、ボランティア団体と連携を密にし、郷土料理についての講話や、調理実習を行い、子ども達に向けた食育活動を実践している。

●佐々町地域婦人会

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
105	菅富美子	佐々町	8年	長崎県地域婦人団体連絡協議会会長

【活動内容】

平成23年度から地元の小学校3年生の児童と共に、食育活動を開始され、児童の家庭や給食調理室から出る生ごみや、婦人会がスーパーや飲食店から集めた生ごみを合わせて作った堆肥を利用して野菜を作り、その野菜で調理実習を行うという、環境・食育活動を行っている。

婦人会を中心として学校・家庭・地域が連携して野菜くずから新たな命を持った野菜を作り出すことで、子供たちが食べ物や生命の大切さを実感する機会を提供し、子ども達の学びを育む役割に大きく貢献している。